

報 道 配 布 資 料

平成 25 年 (2013 年) 9 月 4 日

所 属 名	所 属 長 名	部 局 長 名	担 当 者 職 ・ 氏 名	連 絡 先
山口県立大学	学長 え さと けんすけ 江里 健輔	附属地域共生センター 所長 か と だ けいこ 加登田 恵子	附属地域共生センター 専任研究員 こうざき 神崎 あかね	電話 083-928-3495
発表内容の 関係地域	全県、岩国、柳井、周南、山口、防府、宇部、山陽小野田、下関、長門、萩、 首都圏			

1. 件 名

平成 25 年度 山口県立大学後期公開授業

「生涯現役社会論」「アフリカ社会・文化論 a」「現代社会論 b」「暮らしの人類学」の開催について

2. 内 容

	授 業 名	概 要	①開催期間 ②会場 ③受講料
1	生涯現役社会論	全国より 10 年早いスピードで高齢化している山口県では、「生涯現役社会づくり」すなわち高齢者の社会貢献活動を促進するしくみを地域に構築していく必要があります。授業では、「生涯現役社会づくり」のあり方と方法について検討を重ねます。【全 15 回】	①10月8日(火) ～平成26年1月28日(火) ②山口県立大学 4号館D11教室 ③各回500円 (10回以上 5,000円)
2	アフリカ社会・文化論a	アフリカ社会や文化について、現地からの最新報告を交えて講義します。日本人やヨーロッパ人の偏見やおごりを教えてくれるアフリカのパワフルな元気と、その人たちが現在置かれている苦境についても学び、私たちにできることは何かを考えます。【全 15 回】	①10月8日(火) ～平成26年1月21日(火) ②山口県立大学 3号館C12教室 ※11月9日(土)は、4号館D14教室 ③各回500円 (10回以上 5,000円)
3	現代社会論b	日本人学生と留学生 (カナダ、アメリカ、フィンランド、スペイン、中国、韓国など) とともに、グループワークやディスカッションをしながら、お互いの文化と社会について学び合います。全講義、英語で授業を進めます。【全 14 回】	①10月8日(火) ～平成26年1月21日(火) ②山口県立大学 4号館D22教室 ③各回500円 (10回以上 5,000円)
4	暮らしの人類学	いまほど「あたりまえの暮らし」が脅かされている時はありません。安心して平和に暮らせる生き方の根っこを、やまぐちから再発見してみませんか。講師の実践と出会った人々との絆、さらに山口県ゆかりの先人の活躍も学ぶゼミ形式の授業です。(大学院授業)【全 15 回】	①10月10日(木) ～平成26年2月6日(木) ②山口県立大学 本館安溪研究室 ③各回500円 (10回以上 5,000円)

3. 申込方法

- (1) 電話、FAX またはハガキで、住所、氏名（ふりがな）、電話番号・FAX 番号を、申し込み先
＜山口県立大学附属地域共生センター生涯学習部門＞までお知らせください。
受講票を送付いたします。
- (2) 部分受講も可能です。また、開催期間中は、随時受付いたします。

4. 問い合わせ先・申し込み先

〒753-8502 山口市桜島 3 丁目 2 - 1

山口県立大学附属地域共生センター 生涯学習部門

電話・FAX 083-928-3495

